

甲府工業高校 SPH 事業の理解(2)



✓ 今号早わかり

- 1 SPH事業で育成する人材
- 2 今後必要とされるスキル
- 3 地方創生とは
- 4 山梨県の現状と展望

✓ キーワード

- 1 先進的技術者
- 2 先進的設計技術者
- 3 専門的職業人
- 4 地方創生
- 5 中部自動車横断道
- 6 リニア中央新幹線



山梨県立甲府工業高等学校
専攻科・SPH推進部

山梨県甲府市塩部2-7-1

URL : <http://www.kofu-th.ed.jp/>

2) 「先進的技術者」・「先進的設計技術者」とは？

甲工SPH通信の1～3号に記載したように、本SPH事業の3年及び5年間の取り組みによって得られた学びを基盤として、将来、以下の力を備えた専門的職業人になることをいう。

○「先進的技術者」… 本科3年間

- ✓論理的思考力 ✓高度な技能・技術力 ✓創造力・発想力
- ✓倫理観・人間力

○「先進的設計技術者」… 専攻科2年間

- ✓幅広い(機械、電気・電子)知識と研究力 ✓設計力・技術力
- ✓分析力・課題解決力 ✓即戦力

これらの力を、本県の基幹産業である機械電子産業の中心である「数値制御ロボット技術」を通して育成していく(道筋を付ける)ことである。専門的職業人として目標とするスキルは

- ✓数値制御ロボットの知識と技術により最適なシステムを構築できる
(主に先進的技術者)
- ✓数値制御ロボットの設計と創造ができる
(主に先進的設計技術者)

このスキルは、機械、電気・電子の分野に限らず、建築、土木、医療、農業、福祉、食品などあらゆる分野で必要となっている。

3) 「地方創生」とは？

「地方が成長する活力を取り戻し、人口減少・超高齢化を克服する。そのために、国民が安心して働き、希望通り結婚し子育てができ、将来に夢や希望を持つことができるような、魅力あふれる地方を創生し、地方への人の流れをつくる。」ことと言われる。

5年間のSPH事業と専攻科を通して、地方創生に繋げていく背景は、

- ✓機械電子産業に従事する技術者の慢性的な不足
- ✓県外進学による、人口流出(Uターン、Iターンが少ない)
- ✓中部自動車横断道(2019年開通予定)、リニア中央新幹線開通(2027年開業予定)による企業誘致と起業
- ✓AI・IoT・ロボット技術等による仕事の質の変化
- ✓社内教育を行う人的資源の不足

我々、一人一人がこれからの地域のために「何を身に付け、何ができ、そして、こうして行く」と繰り返し考えることがSPH事業の中心にはある。